

## いつまでも幸せに暮らせるまちづくり

## ■暮らしの安心センター指定管理【新規】28,791 千円

直営で管理運営していた業務を社会福祉協議会に指定管理し、事業の継続と多様化する住民ニーズの対応を強化します。

## にぎわいのあるまちづくり

## ■移住定住促進住宅改修事業（中間管理住宅）【新規】10,000 千円

個人が所有する空き家を町が10年間の賃貸契約で借受け、町が水回りや内装などをキレイにリフォーム改修し、改修後の空き家を町内への移住を希望する子育て世帯等に賃貸することにより景観の向上・移住定住促進・地域の活性化を図ります。

※契約期間は最大2年間延長することができます

## ■沿線自治体連携 J R 留萌本線廃線イベント補助金【新規】1,000 千円

令和8年3月31日で J R 留萌本線が全線廃止となることに伴い、J R 留萌本線沿線自治体（深川市、秩父別町、沼田町）が連携した中で、1年間を通したイベントやグッズ販売を行い、廃線当日にお別れイベントを実施します。

## ■幌新地区魅力発信事業交付金【新規】300 千円

そらち自然学校・ほたる館・化石体験館・キャンプ場が連携し、幌新地区を盛り上げるための事業やイベントを定期的開催するために必要な経費の交付を行います。

## ■中山間携帯電波不感地域通信対策事業【新規】66,547 千円

町内の中山間地域の携帯電波不感地域2地区（真布・更新3地区）において、スマート農業の推進、また地域住民の防災面や安心・安全のまちづくりの観点から通信対策（インターネット環境の構築）を実施します。

## ■沼田町食の魅力発信拠点運営事業【新規】27,508 千円

北海道で最も集客力のあるスポットの一つである「エスコンフィールド北海道」へ訪れる方の多くが利用する北広島駅前の施設「トナリエ北広島」内で沼田町の産品や飲食を取り扱うアンテナショップを通年開設し、沼田町を全道・全国・世界へ発信し町の PR を行うとともに、税収及び事業収入の増を図ります。

## ■沼田町森林資源活用促進事業【新規】1,000 千円

本町の森林資源を活用した木材加工品や特用林産物の商品開発及び製造に必要な取組に対する助成を行うことで、森林資源の循環利用の促進と森林の多面的機能の発揮を図ります。

## 《事業概要》

○対象者：沼田町内に住所を有する方。  
沼田町内に事業所を有する法人及び団体。  
○補助率：事業費の2/3（上限1,000千円）

# 令和7年度予算 主要事業②

## ■ NUMATA TOMATO TOWN 構想推進事業【新規】4,665 千円

加工用トマト生産量日本一のまちを実現するため、栽培面積拡大、加工製品製造機能増強、販売量増加、加工用トマト製品消費拡大を図り、また、加工用トマトのPRに町全体で取り組み、基幹産業である農業を中心に産業と連携する新たな事業を推進します。

《事業内容》

- ・加工用トマト栽培・機械収穫試験事業（666 千円）

加工用トマトの生産拡大において課題となっている収穫作業期の労力軽減を図るため、機械収穫の導入へ向け町内農業者の協力により栽培・収穫試験、収量調査を行います。

- ・加工用トマト育苗支援事業（1,265 千円）

加工用トマトの生産拡大に向け、育苗委託経費の一部助成を行ない、春先の労力軽減を図ります。

- ・トマト村開設事業（1,053 千円）

未利用農地を活用した加工用トマト栽培により、地域住民と移住者との交流による地域コミュニティの活性化・加工用トマト生産量の増加などを目指すトマト村の実現に向けバック栽培試験を行います。

- ・加工用トマト作付奨励事業補助金（990 千円）

水稻の輪作作物として位置付けられている加工用トマトの生産により、農業所得の確保及びトマトジュース等特産品の安定的な製造を図るため栽培面積の維持・拡大を目指します。

- ・加工用トマト拡大推進事業補助金（616 千円）

PRイベントや試食会、収穫体験事業を実施し加工用トマトの認知度向上を図ります。

- ・鳥獣被害防止対策及び加工用トマト生産拡大事業（75 千円）

有害鳥獣問題に関心を持つ北海道内の大学生によるサークルと連携し、本町の鳥獣対策の実地研修を実施し、農業被害の実情と駆除の重要性への理解を深めて頂く。また、加工用トマト生産拡大に向け実習農場で収穫体験を実施し、今後の労働力不足解消に向けての検討を行うとともに、関係人口の創出・拡大に努めます。

## ■ 農産加工場機能増強事業【新規】 16,214 千円

加工用トマト生産量日本一のまちを目指し栽培の拡大に取り組むにあたり、農産加工場の処理・製造の能力向上を図る必要があることから、原料受入れから製品出荷までの一連工程について企画・設計を実施し、農業所得の向上・トマトジュース等の本町特産品の競争力強化を図ります。

《沼田町農産加工場基本設計業務》

・農産加工場処理能力増強（ライン整備等）

## ■ 教育旅行受入協議会補助金【新規】 300 千円

北海道内を中心に小学校、中学校、高校、スポーツチーム等における課外学習及び宿泊を伴う研修プラン調整のサポートを行い、沼田町における教育旅行受入の質の向上を目指します。

《事業概要》

- ・課外学習及び宿泊研修における各教育機関、受入先との調整
- ・教育旅行にて実施するプログラムの調整
- ・Web サイト・SNS の活用

## ■ ガバメントクラウド移行経費 【新規】300,242 千円

自治体運営の効率化を目的に、迅速・柔軟・安全、安心でコスト効率の高いシステムへ移行します。

## ■ デジタル専門人材派遣業務委託料 【新規】5,600 千円

行政の業務効率化及び町民サービスの利便性向上を図る「自治体DX」を推進するため、民間事業者からデジタル技術等の専門知識を有する人材の招聘をします。

## ■電子契約システム使用経費【新規】 112 千円

業務の効率化やペーパーレス推進のため、既存の紙での契約の仕方を見直し電子契約に移行します。

## ■コンテナ型データセンター誘致に向けた各種検討・協議【新規】

雪エネルギーを活用したコンテナ型データセンターの進出を検討している企業との協議を重ね、沼田町への進出を後押しするための支援策等について各種検討・協議を行います。

## ■企業・学校・沼田町の3者連携事業【新規】

今後3者で専門的人材の育成や地域産業の振興等を目的とした連携協定を締結する予定となっており、各種連携事業が円滑に取り組めるように調整を行うとともに、今後のビジョンについて共有化を図り、3者にとって有益な事業を推進します。

## 希望を育むまちづくり

## ■不登校児童生徒学習サポート事業 【新規】512 千円

不登校児童生徒に対し多様な学びの場を確保し、学習面での復学を補助するため、学校外でのICTを活用した学習プログラムを導入した学習サポートを実施します。

## ■探求学習サポート事業【新規】75 千円

児童生徒の調べ活動を充実化し、リテラシー等の能力育成を図るため、新聞WEBコンテンツ（記事データベース）を導入します。

## ■沼田学園「特色ある学び」の推進と国際社会の人材育成事業【新規】7,076 千円

沼田学園の「特色ある学び」のひとつである英会話教育を強化するため、外国語指導の専門職員を採用し、小中学校での英会話教育を実施するほか、社会教育や国際交流の分野と連携した英語教育を推進します。また、児童生徒の読書習慣の定着、読解力・語彙力向上の取組を強化するため、小中学校に図書館システムを導入します。

## ■台湾瑞穂郷国際交流事業【新規】2,000 千円

令和6年6月に台湾瑞穂郷と締結した友好交流協定に基づき、双方が共に日台青少年交流を促進して次世代の相互理解を深め、お互いのお祭りや文化などの伝統芸能を見習い、交流を進めることで地域の国際化を推進し、友好関係を強化しながら日本と台湾の繁栄と発展にも寄与することを目的として、交流事業を実施します。

## ■沼田学園児童生徒用タブレット端末共同調達事業【新規】16,600 千円

国が進めるGIGAスクール構想を受け、令和2年度から児童生徒用の学習用タブレット端末を導入し、ICTによる学びを進めています。タブレット端末導入より5年が経過し、端末更新の時期が迫っていることから、よりよい学びの環境確保のため、沼田学園の児童生徒のタブレットを更新します。

# 令和7年度予算 主要事業④

## ■沼田学園教職員用PC端末更新事業 【新規】9,588千円

国が進めるGIGAスクール構想を受け、ゼロトラスト環境の構築（セキュリティ対策の向上）が必要となることから、教職員用PC端末を多要素認証機能等を保有するものと更新します。

## ■「セカンドブック」「サードブック」事業【新規】140千円

本に触れあう機会を定期的に提供し親しみをもってもらい、読書習慣へつながるきっかけを作ります。

《事業概要》

・3年間隔で3歳時及び小学1年生に1人一冊本の提供をします。

## ■「ソクラテスミーティング in 沼田」【新規】395千円

キャリア教育支援として沼田町の子どもたちに地元企業を知ってもらい、沼田町をもっと好きになってもらい、将来の進路を考える上で参考にしてもらうため、中学生が町外に進学する前に、地元企業とそこで働いている大人の想いを知ってもらう少人数・対話型の講話会を実施します。

## 安心・安全に暮らせるまちづくり

### ■交通事故死ゼロ5000日達成事業 【新規】113千円

令和8年3月17日に交通事故死ゼロ5000日を迎えることから、達成に向けた啓蒙活動と記念懸垂幕の作成をします。

### ■沼田消防第2分団ポンプ車更新事業 【新規】39,400千円

平成13年にポンプ車を配備して23年が経過しており、経年劣化により車両の更新をします。

### ■防災行政無線設備更新事業【新規】94,600千円

平成24年の導入より12年が経過し、設備の老朽化及び保守期限が切れることから、防災無線に使用する機器の更新を行います。

## 町民とともに作るまちづくり

### ■第7次沼田町総合計画策定支援業務【新規】3,047千円

令和8年度に策定する次期総合計画（R9～R16）に向けたアンケート調査を実施します。

## その他

### ■旧ふるさと資料館解体事業【新規】120,000千円

旧ふるさと資料館に設置していた展示資料の文化財収蔵センターへの移行が完了し、施設全体の老朽化が進んでいることから解体撤去を行います。